

脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

平成 28 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日に退院した患者さんのうち、脳卒中診療に関連する病名が少なくとも一つを含み、脳卒中に関連した診療行為を行った患者さんを対象とします。他疾患で入院中に脳卒中を発症したものは除外されます。

2. 研究目的・方法・研究期間

脳卒中の診療を行う施設から提供された入院患者診療情報の一部を活用して、脳卒中センターの認証の評価に活用可能な指標（以下、「QI」と言う。）の算出に必要な症例情報を収集し、急性期脳卒中診療提供体制及び QI の算出に活用します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

先行研究 脳卒中の医療体制の整備のための研究 J-ASPECT study (Nationwide survey of Acute Stroke care capacity for Proper designation of Comprehensive stroke cenTer in Japan) で得られたデータをもとに、病歴、採血検査結果、病気の転機、実際行った検査・治療内容、等

4. 外部への試料・情報の提供

主研究施設のデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。試料・情報と研究対象や個人を連結する登録番号を設定し匿名化し、対応表を作成します。主研究施設へは匿名化後のデータのみを CD に記録し、郵送で提供します。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

九州大学大学院医学研究院脳神経外科分野 教授 飯原弘二 他
J-ASPECT Study 研究協力施設 922 機関
J-ASPECT Study ホームページ <https://j-aspect.jp/>

名古屋大学附属病院脳神経外科 准教授 泉孝嗣

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経病態制御学講座脳神経外科学

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

TEL: 052-741-2111

研究責任者：

名古屋大学附属病院脳神経外科 准教授 泉孝嗣

研究分担者：

名古屋大学附属病院脳神経外科 病院助教 西堀正洋

研究代表者：

九州大学大学院医学研究院脳神経外科分野 教授 飯原弘二